区政Ｎｏｗ！（令和５年２月号）

「区政は区民を幸せにするシステムである」・・・西川太一郎　　発行：荒川区

ごあいさつ

２月 16 日から令和５年度の税の申告期間が始まります。区民の皆様に納めていただいている貴重な税は、社会の構成員としての負担を分かち合い、より良い地域社会を築いていくために活用しており、区では、健康・福祉施策の充実や子育て環境の整備、防災まちづくりの推進、産業振興等、優先順位の高い施策に重点的に配分しております。

区は、これからも、より効果的・効率的に税を有効に活用し、区民生活を的確に支え、区民の皆様に“荒川区に住んでよかった”と実感していただけるよう全力で取り組んでまいります。区民の皆様におかれましては、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

● 荒川区で二十歳を迎える若人の門出を祝う～令和５年「二十歳のつどい」を開催しました～

◇　１月９日、サンパール荒川で、人生の門出をお祝いする式典「二十歳のつどい」を開催しました。今年、荒川区で新たに 20 歳を迎える方は 1,937 人でした。

◇　参加者が密にならないよう、出身中学校別の２部制とするなど、新型コロナウイルス感染症の対策を講じて開催したほか、隣接する荒川公園にバルーンフォトブースなどのフォトスポットを設置しました。また、参加を見合わせた方に向けて、オンライン同時配信も行いました。

◇　式典では、感染症対策のため、国歌清聴（斉唱なし）の後、スクリーン投影により、区長の主催者挨拶を行い、志村博司(しむら　ひろし)区議会議長から、お祝いの言葉とエールが贈られました。

▲フォトブースにて

◇　実行委員会による企画では、参加者１人１色の色紙を掲げ、会場のみんなで「ハタチ」の人文字を完成させました。最後に、中学時代のクラス担任の先生らによるビデオレターを上映し、恩師からの温かいメッセージに目頭を押さえる方や、懐かしい恩師の姿が映る度に笑顔が溢れる方がいました。

▶ 会場で作り上げた「ハタチ」

● 明るい選挙ポスターコンクール表彰式を区議会議場で開催しました

◇　12 月 20 日、荒川区議会議場で「明るい選挙ポスターコンクール表彰式」を行い、小・中学生 14 名を表彰しました。荒川区選挙管理委員会では、将来の有権者である子どもたちに、選挙や区政をより身近な問題とし、選挙への関心を持ってもらおうというきっかけづくりのため、区議会議場にて表彰式を行っています。

◇　表彰式終了後の記念撮影時には、子どもたちは嬉しそうな表情を浮かべていました。議長席に座る体験もあり、保護者の方も含め、貴重な体験に思わず「すごい！」という感想がありました。

▶ 記念撮影の様子

主な事業

● 今年度の環境区民大賞が決定しました

▲ポストカード部門
低学年の部　大賞

◇　環境区民大賞は、環境に関し、優れた取組を実施している区民・事業者・団体を「環境区民」として表彰し、環境に対する意識の向上を図ることを目的に実施しています。

◇　第 12 回目となる今回は、783 件の応募総数の中から決定され、１月 30 日、サンパール荒川において表彰式を行いました。

◇　本賞には、まちエコ部門・おうちエコ部門など、５つの応募部門があり、今年は、３団体と 25 名の方々が受賞しました。どの部門の応募作品も、工夫が凝らされた取組やアイデアで溢れ、環境に対する想いや努力が、伝わってくるものばかりでした。

◇　日々の暮らしの中で、環境に優しい取組について、できることから始めてみませんか。

● 冬の快適な住まいのために

◇　室内では下記の症状が出るものの、屋外では症状がない又は軽い場合は、室内環境に原因があると考えられます。この機会に見直してみましょう。

【室内での症状】
・せきやくしゃみが出る　・鼻の乾燥や鼻水が止まらない　・唇やのどが乾燥する
・めまいや頭痛、吐き気がある　・疲れを感じて眠くなる　・目がチカチカして涙が出る
・皮膚が乾燥し湿疹が出る　・集中力がなく無気力になる

【改善方法】
・防臭剤や芳香剤は正しく使用する　・室内でたばこを吸わない　・空気清浄機を使用する
・室温は 20℃前後、湿度は 50%前後を保つ
・石油・ガスストーブ等を使用するときは定期的に換気をする
・換気をする際は、部屋の対角線上の窓を開ける　・湿度を管理し、結露やカビを防ぐ
・暖房器具・空気清浄機等のフィルターを清掃する　・加湿器の水を毎日入れ替える
・ペットのフケ等をとる　・掃除をするときは窓を開ける
・カーテンを床に届く厚手の物にし、冷気の侵入を防ぐ

● 吉村昭記念文学館で「翻訳された YOSHIMURA 文学」を開催しています

▲展示入口　▼展示会の様子

◇　吉村昭記念文学館（ゆいの森あらかわ内）では、令和４年度企画展「翻訳された YOSHIMURA 文学」を開催しています。本展では「破船」、「仮釈放」、「遠い日の戦争」、「少女架刑」等、各国語版の翻訳作品 60 冊以上を関連資料とともに一挙に紹介するとともに、吉村昭と著作権エージェントが交わした書簡等、多くの貴重な資料も併せて展示しています。

◇　資料の中には、吉村昭の書斎を訪れ、インタビューしたフランスの雑誌や米英の書評等も含まれています。愛読書で蔵書でもある外国人作家の著書も展示しています。

【関連イベント】
▶ 上映会：フランス映画「Fires in the dark（破船）」（2020 年制作）
　日時　令和５年２月 26 日　午後２時～4 時（上映時間 98 分）
▶ 展示解説：日時　令和５年２月 19 日、３月１日　各日とも午後２時～（30 分程度）
※ 上映会、展示解説は、ゆいの森あらかわホームページ等での申し込みが必要です。
※ 詳細は、区のホームページ等をご覧ください。